

## Q13

哺乳瓶や乳首の消毒はどのようにしますか？ 滅菌が必要ですか？

## A

哺乳瓶や乳首の処理には、滅菌は必要ありません。消毒については、洗浄後、煮沸消毒(15分間)や熱水消毒で十分です。しかし、使用後すぐに煮沸・熱水処理するのではなく、まず有機物(残りのミルク)を洗剤により洗浄したのち行います。処理したあとは乾燥させることです。食器自動熱水洗浄機(80℃ 10秒間～2分間の熱水)が有用です。

患児が下痢をしているときは、ウイルスに有効な次亜塩素酸ナトリウム(0.01%)液への浸漬(30～60分間)も用いられることもあります。現在では、使用後ブラシによりよく洗浄することと、流水洗浄し熱水処理後、乾燥させることです。また、病院内や施設内においては、哺乳瓶や乳首は、個人専用として使用することです。

### 文献

- 1) 辻 明良：感染制御のための消毒の手びき。ヴァンメディカル，東京，2004
- 2) 辻 明良，村井貞子，編集：院内感染対策へのサポート。南山堂，東京，2003

(辻 明良)